

（第 1 面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

平成28年 6月24日

枚方市長 殿



提出者
住 所 大阪府枚方市新町2丁目5番1号
氏 名 学校法人関西医科大学 理事長 山下 敏夫
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 072-804-0101

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	関西医科大学附属病院
事業場の所在地	大阪府枚方市新町2丁目3番1号
計画期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	83：病院
②事業の規模	751床
③従業員数	1542人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	添付資料1のとおり

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図) 添付資料2のとおり		
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度（平成27年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物
	排出量	202 t
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物
	排出量	185 t
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・金属類（注射針を含む）については専用容器に入れ一般廃棄物と混在しないように区別して保管している。	
②計画	(今後実施する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・より一層の分別の徹底を行う。	

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

強アルカリ	廃油（有害）	廃アルカリ（有害）							
0.0205 t	0.0003 t	0.006 t	t	t	t	t	t	t	t

②計画

強アルカリ	廃油（有害）	廃アルカリ（有害）							
0.0205 t	0.0003 t	0.006 t	t	t	t	t	t	t	t

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

強アルカリ	廃油（有害）	廃アルカリ（有害）							
0.0205 t	0.0003 t	0.006 t	t	t	t	t	t	t	t

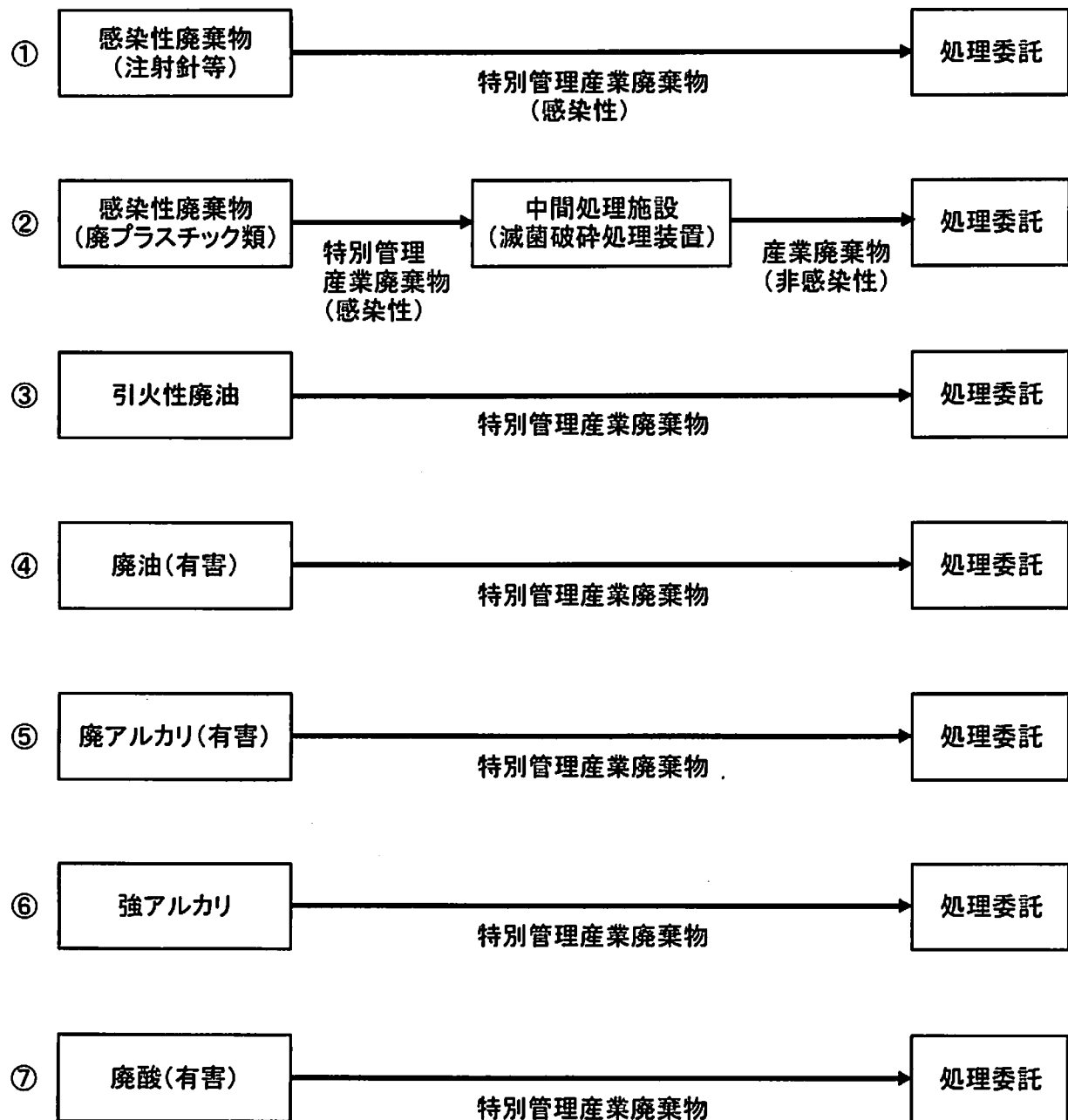
②計画

強アルカリ	廃油（有害）	廃アルカリ（有害）							
0.0205 t	0.0003 t	0.006 t	t	t	t	t	t	t	t

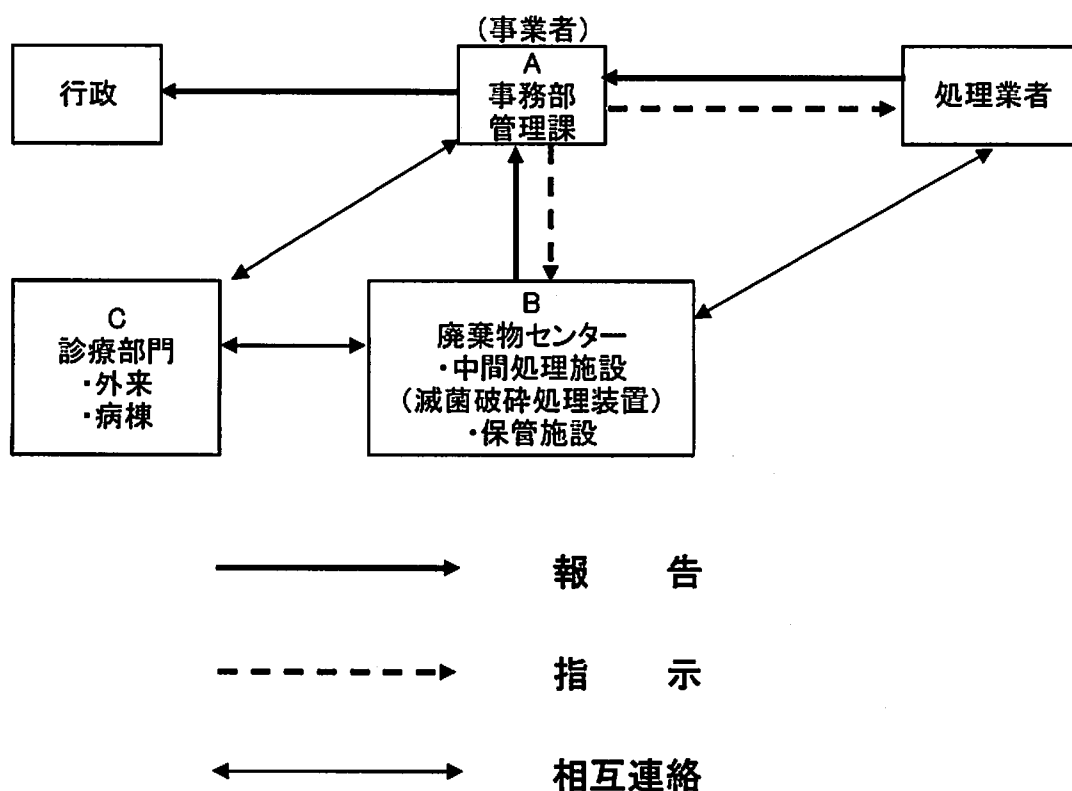
②目録				②目録			
【目録】				②目録			
特別管理産業廃棄物の 品名	感染性廃棄物	引火性廃油	全処理委託量	処理（有害）	廃アルカリ（有害）		
全処理委託量	12 t	0.6435 t	0.0205 t	0.0003 t	0.006 t		
腐敗性廃棄物 への処理委託量	12 t	0.6435 t	0.0205 t	0.0003 t	0.006 t		
汚泥処理委託 への処理委託量	0 t	0.6435 t	0.0205 t	0 t	0.006 t		
燃焼処理委託 への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t		
燃焼処理委託者以外 の処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t		
（今後実施する予定の処理）							
・引火性廃油処理業者から委託処理業者を選定することとして いる。							
・委託処理業者に対しては、引き継ぎ定期的に処理状況の現地確認を 行う。							
②目録							
※委託処理業者							

添付資料1 特別管理産業廃棄物処理工程

医療現場(病棟、外来)から
発生する廃棄物の種類



添付資料2 管理体制図及び各部署の役割
〔管理体制図〕



〔各部署の役割〕

部 署	役 割
A 事務部管理課	- 産業廃棄物の発生から処分に至るまでの帳簿等を作成して統括的に把握管理 - 産業廃棄物の発生工程、種類ごとの発生量、排出量及び性状等のチェック、集計等 - 処理施設(事業場内・外)の定期的査察 - 行政に対する報告等 - 処理業者委託の委託契約、委託量、委託伝票(マニフェスト)等の管理 - 産業廃棄物の適正管理及び減量化等に関する社内啓発 - 各部署間の調整及び指示 - 廃棄物の資源化・減量化及び適正管理について検討し産業廃棄物処理計画の策定及びその実施
B 廃棄物センター	- 産業廃棄物の種類、性状、発生量及び排出量等の把握 - 保管施設での保管量の把握、記録の作成等 - 中間処理施設の稼働状況の把握、記録の作成等 - 上記内容をAに報告
C 診療部門	廃棄物マニュアルに基づくゴミ分別